

学校便り チャレンジ (Challenge)

第1号

令和7年4月18日(金)

チャレンジとは?

昨年度の学校便りのタイトルはグローウィングでした。自分の光り輝く場所を見つけてほしい、光り輝くためにさらに成長してほしい、それが双方向に行き交うことで成長し、光り輝く自分となるようという想いが込められています。今年はそれを達成するためにさらに一歩先に進んで、チャレンジ(挑戦)を合い言葉に取り組んできたいと考えています。

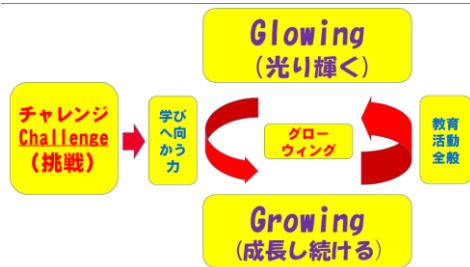
本校の生徒は、遠慮がちな部分が多く、頼まれると責任を持ってやり遂げますが、自ら手を上げてという部分が弱いように感じます。それは周りの目を気にしたり、自信がなかったりなど、いろいろ理由があると思いますが、是非とも今年は、そんな殻を打ち破り、失敗を恐れず何事にも主体的にチャレンジしていく中で、自分自信を成長させてほしいという想いを込めて、タイトルをチャレンジとしました。

学校でも、新たな挑戦を考えています。文化発表会での学年を中心とした発表への転換やいろいろな種目に地域が参加できる内容を盛り込んだ体育大会、それ以外に家田湿原の駐車場に花壇の設置や植樹等の緑化事業、今年リニューアルオープンしたホタルの館再生プロジェクトとして、ビオトープの清掃作業やホタルの飼育など学校にとどまらず、地域との連携・協働を積極的に進めていこうと考えています。

入学式無事終了!

9日に1年生15人が全員元気に入学しました。

式辞の中で、今年の学校経営ビジョンである「ウェルビーイングのために生徒と職員・地域がともに成長し続ける学校」について、その目標達成のためにチャレンジしていこうという話をしました。ウェルビーイングとは、身体的・精神的・社会的により状態、言い換えると幸福感、幸福度ともいえます。ウェルビーイングな状態がながく続くように生徒と職員・地域保護者と一緒にになって成長し続ける学校を創りたいと考えています。環境が大きく変わる4月は、自分を変えるチャンスです。北川中の先輩方とともに新しい北川中の新しい伝統を作っていきましょう。生徒会スローガンの We take pride. ~伝統を重んじ、自立する生徒を目指して、チャレンジしていこう。



新年度が徐々に動いています!

1年生が入学後、学習生活オリエンテーション、交通教室、対面式、清掃集会、総合的な学習の時間オリエンテーションと慌ただしい日々が続いています。1年生の中には、何が何だかわからないうちに時が過ぎていると感じている生徒もいるかもしれません、1年間の学校生活のルールの確認です。わからないことは遠慮せず先輩や先生方に聞きましょう。2年生、3年生は、2度目、3度目になるので、きっときちんとできているはずです。例えば、集会への無言での移動や返礼、家庭学習のやり方、授業への取組など、北川中生として、模範となってできることです。心配せずに先輩の背中を追いかけていき、3年後には胸を張って北川中を卒業していきましょう。

